

学校給食(提供食)の放射性物質検査の結果について

検査方法

- ・学校給食で実際に児童生徒に提供した給食1食分を1週間ごとまとめて測定する。
- ・検体は毎日、小学校A1・中学校Aから採取を基本とする。

検査結果

<小学校>

提供期間(日数)	合計重量(kg)	検査日	検査値	
			放射性セシウム134	放射性セシウム137
令和3年2月1日～2月5日 (5日分)	3.10	2月5日	不検出 (<0.68)	不検出 (<0.62)

小学校A1 献立名

2月1日	ごはん 牛乳	かきたま汁、豚肉みそ焼き、野菜サラダ
2月2日	こめ粉食パン 牛乳	白菜のスープ、かにクリームコロッケ、マカロニナポリタン
2月3日	ごはん 牛乳	じゃがいものみそ汁、いわしオレンジ煮、拌三条(パンサンデー)
2月4日	ソフトめん 牛乳	五目あんかけ、ちくわ磯辺天ぷら、野菜のごまあえ
2月5日	ごはん 牛乳	華風スープ、ひれカツ、ごぼうサラダ

<中学校>

提供期間(日数)	合計重量(kg)	検査日	検査値	
			放射性セシウム134	放射性セシウム137
令和3年2月1日～2月5日 (5日分)	3.23	2月5日	不検出 (<0.55)	不検出 (<0.66)

中学校A 献立名

2月1日	ごはん 牛乳	豚汁、いわしオレンジ煮、切干大根のごま酢あえ
2月2日	ソフトめん 牛乳	カレー味、ぎょうざ、ゆでキャベツあえ
2月3日	ごはん 牛乳	きのこ汁、ししゃもフライ(2尾)、五目煮
2月4日	ごはん 牛乳	ハヤシシチュー、ベーコンエッグ、おひたし
2月5日	ごはん 牛乳	中華スープ、ちくわ磯辺天ぷら、いかとえびのチリソース煮

- 1 検査結果の()内は検出下限値です。
- 2 「不検出」とは、放射性物質が検出下限値未満であることを示します。
- 3 「検出下限値」とは、検査機器で測定できる最小の値のことです。
なお、検出下限は検体の種類や重量などの影響をうけるため、測定ごとに異なります。
- 4 検査を依頼している機関は山形県理化学分析センターです。
- 5 ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法です。
- 6 食材内容については、「学校給食用食材の産地情報」で公開しています。

【参考】厚生労働省:24年4月からの放射性物質の新基準値 (単位 Bq/kg)

放射性セシウム	一般食品	100
	飲料水	10
	牛乳	50
	乳児用食品	50